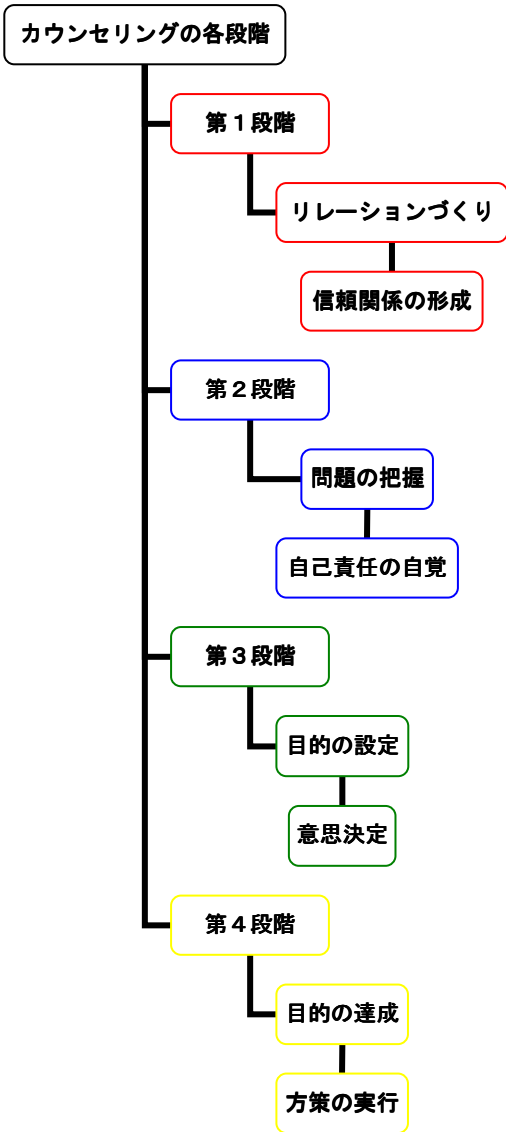


カウンセリングの各段階



傾聴の態度・技法で ①前傾姿勢 ②短いうなづきを何度も「うん」「ええ」

受容・共感的態度	本音で語る雰囲気作り
自己開示	事実と感情をまとめる
カタルシス効果	キーワードを繰り返す
要約して終了	柔らかい視線
	沈黙のときもうなづきながら待っている
	感情をくみとる→言葉で繰り返す

意識化を促

クライアントにとってどうか	「促す」→キーワードを繰り返すことで聴く「(クライアント)さんが気になった」
上司(この例)にとってどうか	CLの認識・思いをまとめる

質問 →より発展させるために あるいは 違う角度で見るために
 事実 →クライアントがどう受けとめたか質問

行動目標	クライアントの発する単語の具体化
目標とする具体的な事柄	キーワードを具体化させる (COはまとめて繰り返す)

発展 今までの自分との違いを質問
 →具体的な対処の質問「チームに対して・・・とか」

今後 以前と今の思いの違いをまとめる
 →「～とお考えなのでしょうか」(クライアントの意見主体)